

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	既存木造建築物調査診断小委員会	主 査 名：中島 正夫 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会	委員長名：橘高 義典
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築学会から「既存木造建築物の健全性診断ガイドライン（仮称）」を編纂することを、本小委員会の目的とする。</p> <p>2019 年度：既存木造建築物の健全性調査・診断ガイドライン(案)の原稿完成。査読申請。査読意見受領。</p> <p>2020 年度：査読結果に対する原稿の修正、査読への回答の用意。刊行物の名称変更。</p> <p>以後、次の委員会（名称継続）に活動を引き継ぐ</p> <p>2021 年度：既存木造建築物健全性調査・診断の考え方（案）の刊行</p> <p>2022 年度：既存木造建築物の健全性調査・診断の考え方（案）に関する講習会の開催</p>	
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：	
	主査：中島 正夫（関東学院大学建築・環境学部） 幹事：山口 修由（国立研究開発法人建築研究所） 委員：輿石 直幸（早稲田大学理工学術院） 中尾 方人（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院） 澤田 圭（北海道大学大学院農学研究院） 石山 央樹（大阪市立大学工学部建築学科） 戸田 正彦（北海道立総合研究機構林産試験場） 原田 真樹（国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所） 森 拓郎（広島大学大学院工学研究科） 津和 佑子（文化財建築物保存技術協会） 山崎 真理子（名古屋大学大学院生命農学研究科） 大塚 亜希子（秋田県立大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2020 年度予算	118,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 「既存木造建築物健全性調査・診断の考え方（案）」の刊行を予定
講習会	1. 「既存木造建築物健全性調査・診断の考え方（案）」 参加者数 100 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	

<p>対外的意見表明・パブリックコメント等</p>	
<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 査読に対する原稿の修正・回答の準備に時間を要した。 2. 時間的に遅れが生じているが、刊行に向けた作業を継続している。</p>
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<p>感染症の感染拡大等による委員会活動の空白(2020.4~10)。ただし、査読に対する原稿の修正等を同期間に継続。2020.11 から委員会活動を再開。</p>